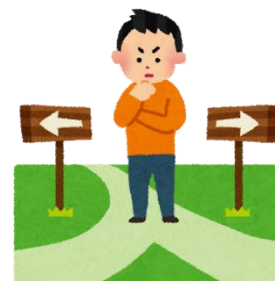


「いま、中学 1 年生に戻れたら・・・」 ～読書の価値～

校長 小林 勝喜

コロナウイルスとの戦いが続いています。6月からは時差登校Cグループ以外の週を除いて7校時授業となりました。部活動も制限を受けています。例年とは違う異例の状況が続きます。こうした困難な状況にある君たちですが、自分の人生は自らの力で切り拓いていかなければなりません。ここで、君たちに改めて「読書の価値」を問いたいと思います。



現在（高校生）の頭脳と精神、そして知恵を身に付けたまま中学校1年生に戻れたとしたら、君達は人生をどうやり直すでしょうか……。中学1年生から高校生の現在に至るまでの人生の中で、君たちは多くの分岐点に立ったはずで、進路選択、友人関係や部活動に関わる選択……。振り返ってみれば、多くの過ちや失敗を重ねてきたのではないのでしょうか。しかし、現在の知恵を中学1年生の時に持っていたとしたら、分岐点にさしかかっても迷わずに正しい道を選択できたことでしょうか。

さて、過去を振り返って後悔しても、未来には何の役にも立ちません。バックミラーには未来は映らないのです。それでは、今後これまで以上に差し掛かると思われる人生の分岐点において、誤りのない選択をするためにはどうしたらよいのでしょうか。人生は一度きり、何度も人生を繰り返すことはできない……。いや、できます！それを可能にするのが、『読書』なのです。読書を通じて何人もの人生を疑似体験し、その人生から多くのことを学べるのです。

高校生の君たちが読書を通じて知恵を身につければ、「30歳の君が高校生に戻れる」のです。「30歳の君」ならば、今後の人生の選択を間違えることはないでしょう。そして、今後の人生……。一度きりの人生が、きっと豊かなものになるはずで、

さあ！読書をしよう！！

「読むことは人を豊かにし、話し合うことは人を機敏にし、書くことは人を確かにする。」

フランシス・ベーコン

「他人の過ちから学べ。自分ですべての過ちを経験する時間はない。」

キングスレイ・ウォード

「自分の無知を知らないのは、無知よりさらに劣る。」

聖ヒエロニムス

山形警察署長からのお願い



～ 「やまがた110ネットワーク」へ登録しよう！ ～

今年度から山形警察署長に就任された四釜明氏（昭和54年3月卒；レスリング部）が、刑事第一課の一線で活躍されている本校卒業生2名とともに来校されました。署長就任の御挨拶とともに、公務員希望者が多い本校生徒に対して、県民の命と財産を守る警察官の魅力を伝えたいとのことでした。後日、公務員希望者を中心とした説明会を進路指導課主催で開催する予定です。興味のある生徒諸君には是非参加してもらいたいと思います。

また、四釜署長からは本校教員及び生徒並びに御家族の皆様、そして地域の皆様に対して、有用な防犯情報が自動配信される「やまがた110ネットワーク」への登録を強く奨めておられました。同ネットワークからは様々な情報種別が配信され、選択した情報が配信されます。生徒諸君には不審者情報、教員や保護者の皆さんにはそれに加えて行方不明者手配情報・交通安全情報・防災情報、そして御家族のおじいちゃん・おばあちゃんには特殊詐欺発生情報などが有用と考えられます。まずは、右の登録用メールアドレスに空メールを送信して、返信されたメールから登録をお願いします。なお、登録に際しては、住所や氏名等の個人情報の入力は一切ないそうです。

【送信メール】

宛先：yp1@ox03.asp.cuenote.jp

題名：（無題）

本文：（未入力）

マスクの寄贈を受けました！



山形サンケン株式会社様 4,500枚
平成30年度卒業学年PTA役員一同様 1,200枚

本校卒業生が多数お世話になっている山形サンケン株式会社長谷社長、奥山課長、そして本校卒業生の総務人事課の多田さんが来校され、コロナウイルス対策に役立ててほしいと4,500枚のマスクを本校に対して寄贈してくださいました。また、平成30年度卒業学年PTA役員一同様からも1,200枚のマスクの寄贈を受けました。役員を代表して、大澤元会長、阿曾さん、國井さんが来校されて寄贈していただきました。

有効活用させていただきます。ありがとうございました！

